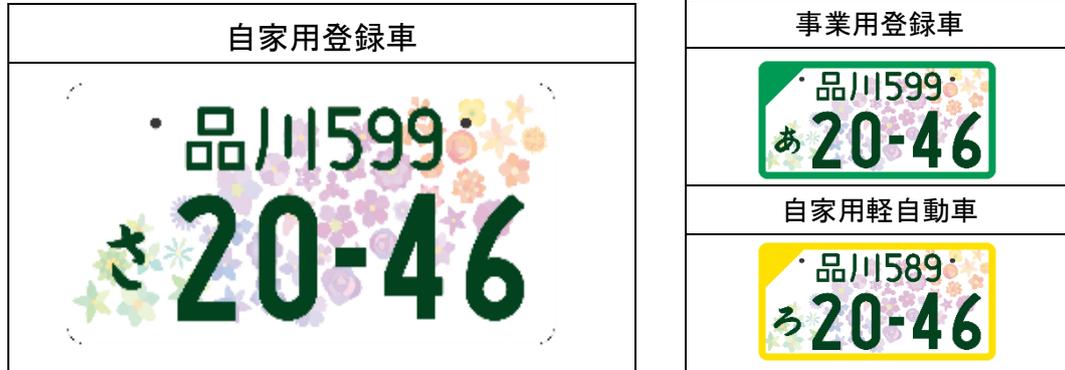


新たな全国版図柄入りナンバープレートのデザインについて

1. 採用デザイン



<デザインコンセプト>

日本全国47都道府県の県花をモチーフに、日本の美しさを表現。植物は円環の象徴であり、枯れても再び綺麗な花を咲かせる。「日本を元気に」というコンセプトをもとに、それを植物の成長と捉えてデザインした。また、全国すべての県花を用いることで、「日本全体で立ち上がろう」という思いを込めた。(制作者より)

2. デザイン制作者

氏名：山田 遥太(やまだ ようた)氏
在住都道府県：新潟県
生年：1998年(23歳)※公募条件として30歳以下
職業：会社員(総合制作業デザイナー)

3. 選考過程

新たな全国版図柄入りナンバープレートのデザインは、公募(令和3年2月から3月末)を行い応募作品の中から、「新たな図柄入りナンバープレートの導入に関する検討会」(座長:石田東生筑波大学名誉教授)で本年6月に決定しました。

4. 新たな全国版図柄入りナンバープレートについて

「新たな全国版図柄入りナンバープレート」は、ラグビーワールドカップ特別仕様ナンバープレートや東京2020オリンピック・パラリンピック特別仕様ナンバープレートに続く全国版の図柄入りナンバープレートです。令和4年4月頃から令和9年3月までの交付を予定しています。